

平成24年度事業計画

観光は、交流人口の拡大による持続的な経済社会の発展が期待される「産業」であることから、「観光を核とした地域の活性化」には大きな期待が寄せられています。

また、平成26年度には、北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通が予定されていることから、当連盟においても、地域の核となり活躍されている方々のネットワークを深め、観光素材の磨上げや新たな素材の創出を図ります。

さらに、北陸新幹線および高速道路沿線地域での観光客誘致の活動を強化し、一層の観光客誘致に結びつけてまいります。

このほか、台湾や中国など海外の旅行会社やマスコミを本県に招聘し、漁業やものづくりの体験など本県独自の魅力を直接アピールできる機会を増やすとともに、旅行会社に商品造成を働きかけ、海外からの観光客の誘致推進を図ります。

平成24年度重点戦略

- 1 北陸新幹線金沢開業や舞鶴若狭自動車道全線開通を見据え、関東や信越、中国地方などでの観光客誘致活動を強化します。
- 2 台湾、中国などアジアからの観光客誘致を推進します。
- 3 地域と連携して観光素材の魅力アップを図るとともに、着地型旅行商品の企画・販売を強化します。
- 4 ホームページをリニューアルし、より魅力的な観光情報を発信します。

<一般会計>

I 広報宣伝・情報発信

1 ④「ふくいドットコム」リニューアル事業 (33,936千円)

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」のリニューアルを行い、観光情報の発信や内容の充実を図る。

- ・利用者が参加できる投稿サイトの構築
- ・携帯端末のGPS機能を活用した観光情報の提供

2 広域観光案内板管理運営事業 (1,945千円)

福井県近隣の高速道路サービスエリア等(県外)に設置された広域観光案内板の電光掲示板に県内のイベントやスキー場の積雪・天候等の情報をリアルタイムに表示する。

3 広域観光助成事業 (862千円)

主要道路のサービスエリアに年間を通して旬の観光情報パンフレットを配架する。

4 観光宣伝普及事業 (2,315 千円)

(1) 旬の魅力PR・発信

福井の旬の観光スポットや体験・食・土産など具体的な情報を紹介した旅の特集を企画し、ホームページ「ふくいドットコム」で発信する。

(2) 魅力向上・情報発信の強化

県外の旅行会社や旅行雑誌社および海外の旅行会社等に対して、「福井の季節イチオシ情報」(年4回)を発信し、旅行商品の造成を支援する。

(3) 観光ボランティアガイドへの支援

地域住民を対象とした現地研修会や小学校訪問など、福井県観光ボランティアガイド連絡協議会の事業に対する支援を行う。

(4) 各種委員会等の開催

観光事業に関する諸課題の解決に向け、地域の関係者との会議を開催

II 国内・海外の誘客推進

1 「ふるさとふくい」観光客誘致拡大事業 (50,560 千円)

本県への旅行商品を企画・販売する旅行会社に対して送客実績に応じて助成し、年間を通じた県内観光地への誘致拡大を図る。

助成対象：県内で宿泊して観光地を2箇所以上訪問する旅行商品を造成し、送客

2 フロンティアエリア誘客促進事業 (6,544 千円)

県外での商談会の開催やマスコミに対する情報提供など、地域やターゲットに応じた誘客活動を行う。

3 教育旅行誘致促進事業 (462 千円)

首都圏からの修学旅行、中京・関西圏からの体験学習や合宿等の誘致を推進する。

4 東アジア観光客誘致促進事業 (23,450 千円)

海外からの観光客誘致を促進するため、中国、香港、台湾、シンガポール、タイ、マレーシア等から本県への旅行商品を造成する旅行会社に対し、送客実績に応じて助成するとともに、海外への情報発信、海外誘客の専門家の設置、海外観光客の利便性向上等による誘客体制の強化を図る。

- ・アジアの旅行会社に対する本県への送客実績に応じた助成
- ・海外の旅行会社、マスコミ等への招へい、観光商談会の開催
- ・海外誘客の専門家の配置、海外誘客推進協議会の開催

5 アジア観光プロモーション事業 (5,838 千円)

台湾、中国を対象とした観光プロモーション、商談会、メディア招聘を実施し、本県の魅力をPRする。

6 ふくい体験海ツアー教育旅行誘致促進事業 (2,677 千円)

台湾を対象に、教育旅行担当者や旅行会社への営業、商談会への参加、本県への招聘などにより教育旅行の誘致を推進する。

7 観光客誘致体制強化事業 (18,607 千円)

民間の専門家を2名配置し、観光団体や旅行会社、JR等との連携により誘客を促進する。

特に、観光地の活性化、2次交通アクセス等課題への対応、旅行商品の売り込み、首都圏への情報発信などを行う。

8 観光事業振興助成事業 (9,950 千円)

中部および北陸の観光関係機関が連携し、国内および海外からの観光客誘致活動を広域で実施する。

①北陸三県観光連盟共同事業

首都圏旅行会社等への営業、海外（中国・台湾・韓国）へのプロモーション活動などを共同で実施する。

②北陸三県誘客推進連携協議会への参画

北陸三県とJR西日本が連携し、首都圏・中京圏・関西圏等において北陸の魅力をもPRするとともに、旅行会社への売り込みを行う。

③中部広域観光推進協議会への参画

中部9県3市の観光事業者や民間が広域に連携し、国内および海外からの観光客の誘致を拡大する。

III 人材育成・地域活性化

1 観光地域人材ネットワーク支援事業 (500 千円)

観光による地域活性化の活動を進めている各地域の意欲ある人材相互のネットワークの構築やスキルアップを支援する。

- ・地域で実施する観光セッション等を支援
- ・ボランティアガイドの体制強化やスキルアップを支援

2 ④「アミューズメント観光ガイド」養成講座開催事業 (2,400 千円)

県内の若者等を対象に、USJのコーチによる観光ガイド養成講座を開催

3 観光資源発掘育成事業 (2,150 千円)

- ・地域イベント等に対する後援・協賛
- ・福井の食材を使った丼「福井」の普及支援
- ・観光振興に功績のあった団体・個人の表彰

4 着地型旅行商品企画支援事業 (1,500 千円)

本県への観光客誘致拡大を図るため、地元の魅力ある観光資源を活かした着地型旅行商品の企画販売を支援する。

IV 組織運営の強化

1 総会・理事会の開催

総会、理事会、会長・副会長会議、監事会その他必要に応じて開催

2 観光連盟の活動紹介

ホームページで活動紹介、会員紹介

<特別会計>

1 テーマ性のある旅行商品企画情報発信事業 (657 千円)

観光をめぐる諸課題に速やかに対応するため、テーマを絞った企画提案や情報発信を行う。

2 着地型旅行商品企画開発事業 (10,300 千円)

市町、観光協会や観光事業者との連携を深め、地域資源を活用した着地型旅行商品の造成および販売を行う。